

News Release

サンゲツ SDGsの達成に貢献する社会貢献活動 開発途上国に学校給食を届ける「TABLE FOR TWOプログラム」が2万食を達成

株式会社サンゲツ（本社：愛知県名古屋市、代表取締役 社長執行役員：安田正介）は、社員食堂にて実施している「TABLE FOR TWOプログラム」において、10月21日（水）に累計2万食を達成しました。



累計給食2万食分の寄付達成を記念して特別メニューを提供

「TABLE FOR TWOプログラム」とは、NPO法人TABLE FOR TWO International（以下、TFT）が取り組む、開発途上国の子どもたちへ学校給食をプレゼントする活動です。当社では、TFTの活動コンセプトである「先進国の私たちと開発途上国の子どもたちが、時間と空間を越え食事を分かち合う」に賛同し、2017年10月より、社員が社員食堂で食事をする際に小鉢の一つ減らすことで、開発途上国の子どもたちに学校給食1食分を寄付しています。この度、取り組み開始から3年となる2020年10月21日、累計2万食を達成しました。

今後も、「TABLE FOR TWOプログラム」への参加に加え、TFT主催の特別プログラム「おにぎりアクション※」への参加や売上の一部を寄付する自動販売機の設置等の活動を通じ、社員が主体となった社会貢献活動に取り組むことで、サンゲツグループ長期ビジョンに掲げる、平等で健康的なインクルーシブな社会の実現を目指します。

※「おにぎりアクション」

国連が定めた10月16日「世界食料デー」を記念し、おにぎりにまつわる写真にハッシュタグ「#OnigiriAction」をつけSNSまたはTFT特設サイトに投稿することで、1投稿につき開発途上国の子どもたちへ給食5食分（100円）を寄付する活動（開催期間中のサンゲツオリジナルイベントについて：<https://www.sangetsu.co.jp/information/detail/20200929164608.html>）

サンゲツグループ長期ビジョン【DESIGN 2030】について

https://www.sangetsu.co.jp/images/ir/library/pdf/200526_design2030.pdf

長期ビジョン
【DESIGN 2030】 サンゲツはスペースクリエーション企業へ
 みんなで、いつまでも、楽しさあふれる、社会の実現に貢献します。

<p>Inclusive インクルーシブ 平等で健康的な インクルーシブな社会の実現</p>	<p>Sustainable サステイナブル 地球環境を守る サステイナブルな社会の実現</p>	<p>Enjoyable エンジョイアブル より豊かでエンジョイアブルな 社会の実現</p>
--	--	--

2万食達成を記念した特別メニューの提供

10月23日には、2万食達成を記念して、社員食堂（本社・中部支社、東京支社、関西支社）にてTFT支援先地域の郷土料理をアレンジした特別メニュー「ピーナッツバター香るマフェ」を提供したほか、2万人目となる社員へ記念品を贈呈しました。



TFTへの寄付対象商品となる「りんごポリフェノールのチカラ」を贈呈（1個あたり6円の寄付）

・TABLE FOR TWO 公式WEBサイト：<http://jp.tablefor2.org/>

当社では、そのほか児童養護施設の内装改装工事支援や被災地支援、環境保全活動などの社会貢献活動に取り組んでいます。
サンゲツ社会貢献活動について：<https://www.sangetsu.co.jp/csr/society.html>